

# 探訪 **新**ライフスタイル

観光庁の宿泊旅行統計調査によると、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、2020年の日本国内の宿泊者数は前年比48.9%減、客室稼働率は34.6%だった。施設タイプ別では、旅館25%、リゾートホテル30.9%、ビジネスホテル43.5%、シティホテル34.7%と、特に旅

## ライフスタイル

### 伊豆のおこもり宿を体験



敷地内をゆったり散策するおこもり体験

# 「和のリゾート」余白楽しむ

館業は厳しい状況にある。泉宿やホテルが存在する伊豆半島。中伊豆にある吉奈。400年以を合わせ、10年に「東府や

いたくが見直され「リピター率は3割近く。和のリゾートでいられる価値が理解されてきた」と稲葉博幸支配人は語った。敷地内には宿泊者以外にも利用できる「バーカリー&テール」東府や足湯カフェ。昨年11月にオープンした「東府や豆乳パン工房」が、宿泊以外の来客者が9割を占めるという。筆者も3年前に足湯カフェを訪れた際、いつか泊まってみたいという気持ちを抱いたのがきっかけだった。

リゾート&スパ伊豆」としてリニューアルした。コンセプトは「和のリゾート」。本来リゾートとは、日常から離れ非現実的な空間で休養する滞在を意味し、スキーリゾートやマリニョートなど洋風なイメージがある。東府やリゾート&スパ伊豆は3万6千坪と東京ドーム約2.5倍の敷地に、山あり、川あり、滝あり、咲き誇る花や樹木に囲まれた日本の原風景がある。良質な温泉と旬の地元食材を使った料理、そして所作の

密の対義語である疎は、まばらとも読み、間があることや疎遠という関係が薄いことの意味もあり、何かマイナスの印象がある。密の対義語を余白とすると、余裕から生まれる日本人の美意識につながるのではな

「おこもり」という時間の過で、セプトは「和のリゾート」。本来リゾートとは、日常から離れ非現実的な空間で休養する滞在を意味し、スキーリゾートやマリニョートなど洋風なイメージがある。東府やリゾート&スパ伊豆は3万6千坪と東京ドーム約2.5倍の敷地に、山あり、川あり、滝あり、咲き誇る花や樹木に囲まれた日本の原風景がある。良質な温泉と旬の地元食材を使った料理、そして所作のナ下で何もしないことのぜリゾートには似合う。

松本大地